



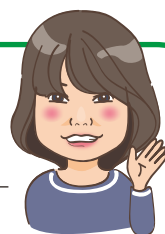
CITIZEN'S PLAZA

市民のひろば

市民の皆さんからの投稿作品をご紹介します！

広報サポーターだより

広報サポーター
堤田恭子



毎日の厳しい残暑の中、いかがお過ごしでしょうか。

夏のお楽しみといえば、どこの地域にも数々の夏祭りがあります。地域ごとに趣向を凝らした盆踊りやたくさんの屋台が広がる夜店。今回は3つの夏祭りについてご紹介します。

1つ目は、田原の夜店です。田原の夜店は、7月の毎週土曜日に開催されていて、遠方からみえる方も多いのが特徴です。今年の7月は雨が多く、あいにくの天気でしたが、多くの方が足を運びました。

2つ目は、今年初開催となった「せんふあの“マルシェ”」です。このマルシェはセントファールレのテナントの皆さんが、新しいお客さんが足を運ぶきっかけになってほしいとSNSや口コミで出展者を募り、7月21日(日)に開催しました。その結果、一味違ったワークショップやこだわりの詰まったお店が21店舗出店し、ライブも開催されました。マルシェに来た人もテナントのカフェや本屋などに足を運んでいました。次回のマルシェは、9月22日(日)に開催されますので、今回逃した方はぜひ足を運んでみてください。

3つ目は、7月28日(日)に福江町下地地区で開催された「ふくえ de night」です。この夜店は、2年前、下地地区城坂の石畳が美しく整備されたのをきっかけに、下町のレトロな雰囲気を多くの方に知ってもらおうと、地元を愛する地域の方々の思いにより始まりました。多くの露天商が並ぶ他の夜店とは違い、地元のお店が出店し、古き良き街並の中、提灯が灯り、昭和時代にタイムスリップしたかのような場所でした。

また、地元の店主がお勧めするおいしい食品や雑貨が並び、子ども向けゲームコーナーやボランティアによる歌や楽器の演奏もあり、ノスタルジックな雰囲気の中で流れる曲がとても新鮮で、心地よい空間でした。「福江が好き!」という温かい思いと優しい下町の雰囲気をもっと多くの方に楽しんでもらいたいので、これからも末永く続くように願っています。

まだまだ暑い日が続きますが、季節ごとの田原市を思う存分楽しみながら、健康に気を付けてお過ごし下さい。



▲にぎわう田原の夜店



▲「せんふあの“マルシェ”」の様子



▲「せんふあの“マルシェ”」でライブを披露する「Banjo&Accordion」



▲「ふくえ de night」でボールすくいをする子どもたち



▲「ふくえ de night」の様子